

シスジェネシス／イントラジェネシス

シスジェネシス：交配可能な同種又は近縁種の遺伝子（シスジーン）を遺伝子組換え技術によって農作物に導入する方法。それ以外の種からの遺伝子やDNA断片は導入されない。

イントラジェネシス：遺伝子の構成要素であるプロモーター^{※1}やターミネーター^{※2}を部分的に組み換えることにより、特定の遺伝子の発現量等をコントロールする方法。導入される遺伝子の構成要素は交配可能な同種又は近縁種のものを利用。

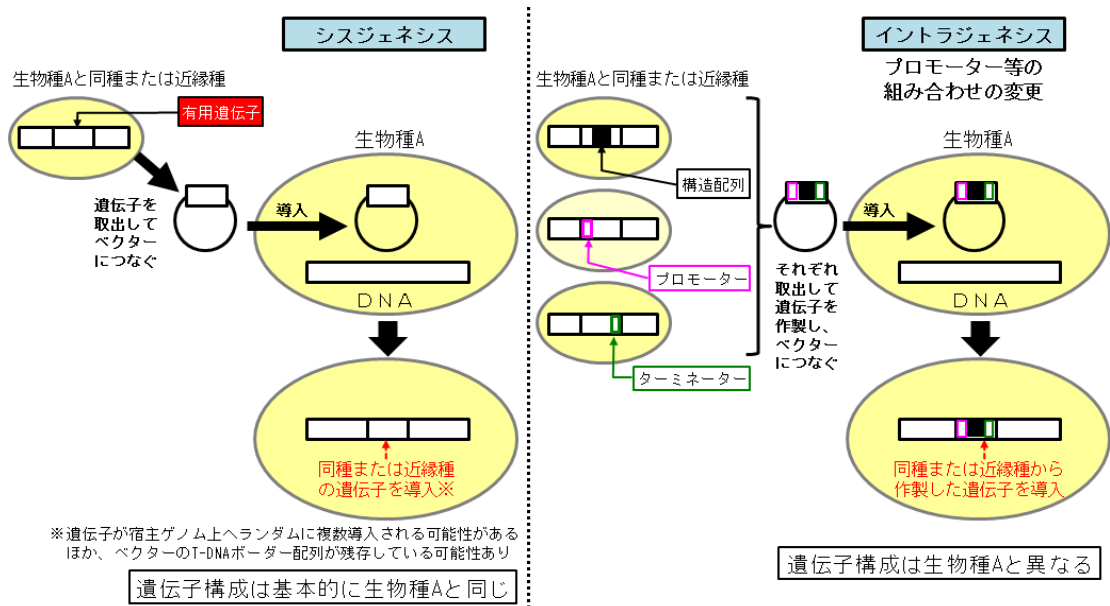


図 シスジェネシス及びイントラジェネシスの概要

※1 プロモーター：遺伝子の一部で、RNAポリメラーゼが結合して、遺伝子の転写を始める領域

※2 ターミネーター：遺伝子の一部で、遺伝子の転写の終了を示す領域